

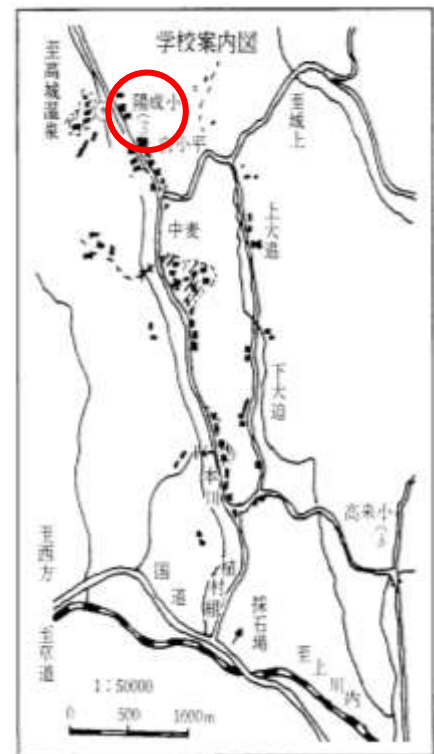
校区の実態

(1) 校区の概要

面積	13.26平方キロ	
人口	665名	
15歳以下	52名	7.8%
16歳以上～65歳未満	311名	46.8%
65歳以上	302名	45.4%
戸数	324戸	
児童戸数	10戸	

27.4.1

(2) 校区案内図



陽成校区は川内川の支流麦之浦川に沿い、東西2km、南北に8kmの細長い地形を形づくっている。学校はその中心部（旧高城町役場、現陽成地区コミュニティセンター）に位置し、国道3号線から川内高城温泉に至る県道沿いにある。

また、薩摩川内市街地に隣接しているため兼業農家が大部分を占めている。近隣には、京セラ川内工場、中越パルプ工場などがある。

農産物としては、米、たけのこ、サワーポメロ等が主たるもので、他にゴーヤなども生産している。

江戸時代の旧街道筋であり、市景観重要資産に指定された一條神社や由緒ある史跡等もあり、学校内には薩摩藩主島津氏が参勤交代の途中で休憩した「藩公御茶屋跡」の石碑もある。